

④ 人権方針公表ページのリニューアルについて

企業名	シャープ株式会社
人権方針	シャープグループ人権方針 シャープグループは経営理念において「広く世界の文化と福祉の向上に貢献する」ことを事業活動における第一義としています。また、企業行動憲章及び行動規範において人権尊重について定めています。シャープグループの人権尊重に関する基本的な原則とコミットメントを示す文書としてこの人権方針を定め、全てのステークホルダーに対して平等で公正な取扱いを保証し、人権侵害のない持続可能な社会の実現を目指します。 1. 人権の尊重 シャープグループは、あらゆる事業活動において基本的人権を尊重し、全ての人々の尊厳を守ることを約束します。差別的な取扱いや人権侵害行為を行わず、児童労働や強制労働を認めないことを明確にします。また、団体交渉権を含む結社の自由を尊重し、労働環境における安全と健康の実現・維持に取り組みます。 2. 国際規範の遵守 シャープグループは、「国際人権章典（世界人権宣言、国際人権規約）」、「労働における基本的原則及び権利に関する ILO 宣言」などを尊重します。また、国連「ビジネスと人権に関する指導原則」や、OECD「責任ある企業行動に関する多国籍企業行動指針」に基づいて行動するとともに、国連「グローバル・コンパクトの 10 原則」を支持します。事業活動を行う国や地域において、国際的に認められた人権基準と現地法令の間に乖離がある場合には、国際的な基準を最大限に尊重するための方法を追求します。 3. ガバナンス 人権方針の実施と管理は、シャープグループの経営層が責任を持ち、全社的なガバナンス体制を構築します。本方針に基づく取り組みについては、サステナビリティ委員会等において、全社方針や重点施策の立案・審議及び進捗状況のレビューを行うとともに、重要な課題や対応策については取締役会に報告します。本方針の作成に当たっては社外の有識者からも専門的助言を得ています。 4. 適用の範囲及び期待 本方針はシャープグループの全ての役員・従業員に適用されます。また、取引先、サプライヤー、及び関連する全てのステークホルダーが本方針を遵守し協力することを期待し、協働して人権が尊重される社会の実現を目指します。 5. 人権デュー・ディリジェンス シャープグループは、国連「ビジネスと人権に関する指導原則」に基づき、人権デュー・ディリジェンスのプロセスを継続的に実施し、事業活動やサプライチェーンにおける人権への負の影響を特定、評価し、その結果を踏まえて負の影響を防止、軽減又は是正するための対処と改善策を講じます。また、関連する社内外のステークホルダーと対話・協議し、これらの取り組みを適切に開示し、購買活動を通じて人権侵害を引き起こし又は助長しないように、サプライチェーン全体で人権リスク防止、軽減を目指します。 6. 苦情処理メカニズム、救済措置 シャープグループは、従業員やステークホルダーからの苦情や懸念に対して迅速で効果的な対応を行うために、グループ各社が運用する通報システムを利用するとともに、業界団体等が運用する苦情処理メカニズムを活用します。通報者や通報内容の秘密保持を厳守するとともに、通報者に対する不利益な取り扱いの禁止を徹底します。事業活動により、人権への負の影響を引き起こしたこと、又はこれを助長したことが明らかになった場合には、適切な手段を講じて救済に努めます。 7. 教育、啓発 シャープグループは、社外専門家の人権に関する知見を活用し、全従業員に対して人権に関する教育と啓発を行うことにより、意識を高め、人権を尊重する企業文化を醸成します。 8. ステークホルダーとの対話と情報開示 シャープグループは、負の影響を受ける関係者を含む社内外のステークホルダーとの対話を重視し、その意見を尊重します。また、人権に関する取り組みについて、適切な情報開示を行います。 本方針はサステナビリティ委員会等での審議を経て、シャープ株式会社 代表取締役 社長執行役員 CEO の承認により、2025年6月13日付で発効します。 人権に関する取り組み 社会活動 サステナビリティ シャープ株式会社 (jp.sharp)

企業名	シャープ株式会社
調達方針	当社は、日本及び海外でグローバルに生産活動を展開しています。 こうしたグローバルな生産活動に際して、国内外のすべての企業に公平な機会を設け、公正な評価により、当社が求める条件に合致した優れた部材を調達するという基本的な考え方をとっています。 また、部材の購買活動（当社が製造委託等を行う場合を含むものとし、以下同様とします）においては、あらゆる法、社会規範を遵守し、お取引先さまとの相互協力、信頼関係を築くよう努めるとともに、地球環境保全などの社会的責任を果たす取り組みについても、お取引先さまのご協力を得ながら積極的に推進していきます。 基本購買方針 1. 購買活動の基本的な考え方 1) 公明正大を旨として、国内外すべての企業に公平な機会を設け、公正な評価のもとで購買活動をおこないます。 2) 法令、社会規範を遵守し、お取引先さまとの相互協力、信頼関係の構築に努めます。 3) 購買活動を通して、地球環境保全など社会的責任を果たしていきます。 4) 最適な品質とコストを追求します。 2. 具体的な購買活動取り組み指針 当社は、購買活動を進めるにあたり、「購買活動の基本的な考え方」にもとづき、次のような具体的な考え方にたって購買活動の実践を図っていきます。 1) 公明正大な購買活動と最適なコストでの調達 部材の購買は、公平・公正を第一として、市場競争の原理にもとづいて、最適コストを追求していきます。 2) 相互協力、信頼関係の構築 当社のすべての役員、従業員は、法令、社会規範の遵守はもとより、「経営理念」、「経営信条」を具体化する企業行動の指針として制定した「シャープグループ企業行動憲章」「シャープ行動規範」を遵守・実践し、お取引先さまとの相互協力、信頼関係の構築に努めます。 3) 環境保全 当社の環境基本理念『誠意と創意をもって「人と地球にやさしい企業」に徹する』にもとづき、環境に配慮した商品開発や事業活動に取り組みます。また、お取引先さまとの連携によって環境保全活動を強化するとともに、環境負荷の少ない部材の調達をおこなうなど、環境に配慮した購買活動を推進します。 4) 最適な品質の確保 お客さまから厚い信頼が得られる商品を提供することは、メーカーとしての責務であり、「最良の商品」を生み出すため、当社の求める品質を満たす部材の確保に努めます。 5) 適切な納期の確保と安定供給 お客さまへ安定した商品提供をおこなうため、必要なタイミング(納期)で且つ安定的に部材を確保するように努めます。また、メーカーの義務として、将来にわたる補修部品の確保を図ります。 6) 先行技術力 画期的な技術力により、新たな需要を創造するため、独創的な技術、特殊技術など先行技術力を持った部材を積極的に採用します。

企業名	シャープ株式会社
調達方針 (前ページから続く)	3. お取引先さまへのお願い事項 当社が事業を展開するうえにおいては、当社のみならず、お取引先さまを含めたサプライチェーンとして、社会的責任を果たす取り組みが求められており、これに応えるためにお取引先さまにおいても、次の項目について遵守いただくようお願いします。 1) 法令と社会規範の遵守 以下に例示するもののほか、お取引先さまが事業活動を行っている各国、地域において、適用される法令、社会規範の遵守をお願いします。 部材の製造・販売等に関連する法令の遵守 労働関連法令の遵守 安全衛生に関する法令の遵守と適切な労働環境の整備 児童労働、強制労働の禁止 人種、性別などによる差別の禁止、社員個人の尊厳の尊重 環境法令の遵守 贈収賄、不公正な行為の禁止 2) 健全な事業経営の推進 取引を継続的に行ない、相互協力、信頼関係を築くために、健全で且つ公平正大な事業経営の推進をお願いします。また、経営状況などの適正な情報の開示をお願いします。 3) 環境への配慮 環境の保全および環境マネジメントを積極的におこない、環境に配慮した事業活動、商品開発にお取り組みいただくとともに、当社の「グリーン調達ガイドライン」に沿った部材の提供をお願いします。 4) 最適な品質とコストの確保 お客さまに「最良の商品」を提供するため、各国、地域の必要な安全基準等の遵守と当社の求める品質を満たす部材の提供をお願いします。 市場競争の原理にもとづいた適正な価格による、部材の提供をお願いします。 5) 部材の安定供給 お客さまへ安定した商品提供をおこなうため、確実な納期確保と安定的な部材の提供をお願いします。 6) 先行技術力 独創的な技術や特殊技術など先行技術力を有する部材の提案をお願いします。 7) 秘密情報の保持 当社との部材の取引を通じて知りえた情報は、厳密に管理し、秘密保持に努めるとともに、当社の了解なく社外に公表しないをお願いします。 基本購買方針 資料調達：シャープ株式会社 (jp.sharp)

企業名	シャープ株式会社
調達方針 (前ページから続く)	またシャープは、誠意と創意をもって、健全な事業活動を推進し、事業活動を行う地域社会の一員として企業の社会的責任(CSR)を果たすことにつとめ、持続可能な社会の実現に貢献するグローバル企業となるための企業行動原則である「シャープグループ企業行動憲章」および、全ての役員・従業員の行動の基準である「シャープ行動規範」に基づいて、CSRを実践しています。 CSRの推進にあたっては、部材調達はもとより開発・生産・販売・サービスに至る一連の事業プロセスにおいて、シャープグループのみならず、関係する全てのお取引先(サプライヤー)の皆様とともに、即ち、サプライチェーン全体で取り組むことが求められています。 シャープでは、サプライチェーン全体でCSRを推進していくためには、お取引先の皆様のご理解とご協力が欠かせないと考え、シャープ基本購買方針を定めるとともに、RBA(Responsible Business Alliance:責任あるビジネスアライアンス。旧EICC)が策定・公表する「RBA行動規範」に準拠した「シャープサプライチェーンCSR推進ガイドブック」により、お取引先の皆様へもCSR取り組みを要請しています。 CSR調達 お取引先の皆様へ サステナビリティ：シャープ株式会社 (jp.sharp) シャープサプライチェーンCSR推進ガイドブック (jp.sharp)
その他取り組み	社会活動 サステナビリティ：シャープ株式会社 (jp.sharp) サステナビリティレポート サステナビリティ：シャープ株式会社 (jp.sharp)